

AIDS UPDATE

広島大学病院 エイズ医療対策室 内線5351
中四国エイズセンターホームページ URL:<https://www.aids-chushi.or.jp>

NEWS

新たな患者サポート体制が始まります！

電話相談事業 なんでも相談『とも』



エイズ医療対策室
医療ソーシャルワーカー 重信英子

この度、エイズ医療対策室では、中国四国地方在住の血友病薬害被害患者さん対象の電話相談「なんでも相談 とも」を開設致しました。現在、国の恒久対策として様々なサポートが準備されていますが、血友病、HIV疾患により他者に相談することにためらいを感じて、社会とのつながりが希薄になっている方が多い現実があります。私たちは、その様な方々に寄り添い、「とも」に問題解決に向けたお手伝いをしていきたいと思っております。

また、問題解決に向けて、通院先の医療機関のスタッフへの情報共有を行ったり、最適な支援機関をご紹介します、ご相談者の生活の質がより良くなることを目指しております。定期的な電話相談をご希望される方には、スタッフがお電話して、孤立を防ぐサポートも目指します。



始めたばかりの事業ではありますので、安心して相談して頂ける関係性を築いていけるようスタッフ一同努めたいと思います。一人でも多くのご相談者の人生が、豊かになれることを祈っております。

『なんでも相談 とも』がお受けする相談内容は、療養される中での生活上のご不安や、経済的なご不安、ご家族の介護問題、就労に関するご不安、そして恒久対策である救済事業の利用に関する事など、内容により看護師、心理士、ソーシャルワーカーが対応致します。

<お問合せ先>

広島大学病院 エイズ医療対策室
電話:082-257-5351
月～金曜日 9時～16時まで



よくわかるエイズ関連用語集を大幅アップデートしました！

1991年より第1版が作成され、治療やHIV感染症にまつわる心理社会的問題の変化に合わせてアップデートを行ってきました。このたび、3年ぶりに第9版として大幅にアップデートし、HIV診療に関連する医学的な用語や制度に関連する用語だけでなく、最新トピックスも盛り込んだ用語集が完成いたしました。

冊子版と電子書籍版も作成しております。HIV感染症に関する情報を網羅した用語集となっておりますので、ぜひご覧ください！

電子版書籍URL：<https://www.aids-chushi.or.jp/care/press/>





新薬情報

薬剤部 HIV感染症薬物療法認定薬剤師
石井 聡一郎

抗HIV薬として初めて、注射薬が仲間入りしました！

1か月または2か月に1回筋肉注射することで、毎日内服するのと同等の効果を示します。

ただし以下に示す通り、多くの注意点があります。興味がありましたらお近くの医師・薬剤師・看護師等にお声がけください。

ボカブリア錠・ボカブリア水懸筋注 リカムビス水懸筋注

基礎情報

商品名（一般名）

ボカブリア（カボテグラビル）

リカムビス（リルピビリン）

剤型

錠剤（リルピビリンの錠剤はエジュラントとしてすでに販売済）

水懸筋注

◆投与方法◆

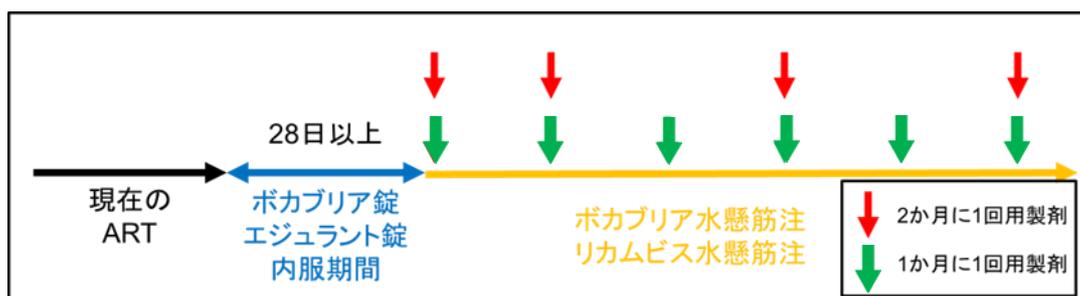
- これまでの抗HIV薬（ART）で6か月以上ウイルス量が50copies/mL未満を維持できている患者さんに投与を考慮できます。
- 最初に、ボカブリア錠とエジュラント錠を28日間以上内服し、副作用が出ないかなどを確認します。
- その後、ボカブリア水懸筋注及びリカムビス水懸筋注を1か月または2か月に1回投与します。（ただし、2か月に1回の場合も最初の2回は1か月間隔で投与します）

◆主な副作用◆

- 注射部位反応（疼痛、結節、硬結など）、頭痛、悪心、下痢など

◆注意事項◆

- 初めの内服期間（28日以上）は1日1回食事中または食直後に内服する必要があります。
- 注射薬は投与予定日の前後7日以内に投与する必要があります。
- 投与予定日から前後7日を超えて注射ができない場合は、ボカブリア錠とエジュラント錠を内服する必要があります。
- 相互作用のある薬剤があるため、現在投与中の薬剤やサプリメントについて医療関係者に必ず伝えてください。
- 慢性B型肝炎を合併している場合は、本剤中止後のB型肝炎の悪化に注意して下さい。
- 妊娠または授乳を予定している場合は主治医などの医療関係者に必ず伝えてください。



注射薬投与の流れ

ビクトルビ配合錠

ビクトルビ配合錠のPTPシート販売開始しました！

これまでボトル包装しかなかった抗HIV薬ですが、ビクトルビ配合錠に限ってPTPシートも選べるようになりました。1週間単位で管理が容易な1シート7錠入りです。外出先への持ち運びにも便利です。裏面に内服する日付を記載することで、飲み忘れにも気づきやすくなります。

○注意点

- PTPシートは切ることができません。
- PTPシートは7錠単位の処方となります（1シート7錠で切ることができないため）。
- PTPシートでの処方を希望される方は医師・薬剤師・看護師等へ事前にご相談ください。



新しいメンバーをご紹介します！！



I 外来看護師 芳本和子

2022年7月よりHIV診療チームに加わりました芳本和子と申します。私は広島大学病院の消化器代謝内科病棟と内視鏡診療科で勤務後、昨年度より、I 外来へ異動となりました。昨年は内科処置室で点滴注射等の処置室業務と併せて、肝疾患コーディネーターとして面談等を担当していました。今回、週に2日間、HIV患者さんの面談をさせて頂くこととなりました。私自身、血液内科・HIV患者さんと深く関わった事が無く、勉強の日々です。先日「看護師のためのエイズ診療従事者研修」に参加し、治療薬が目まぐるしく進歩している事を知ると共に、患者さんの声を聞かせて頂き、今までの認識の違いに驚きました。改めて正しい知識と患者さんの理解が大切だと感じました。

私は38歳で看護師免許取得し、これまでたくさんのチャレンジを繰り返しています。今回のHIV面談は私にとって大きなチャレンジです。1日も早く、患者さんやチームの皆様にご信頼されるよう努めますので、よろしくお願い致します。



エイズ医療対策室 ソーシャルワーカー 中嶋幸徳

はじめまして。2022年8月より、エイズ医療対策室にリサーチレジデントとして入职しました中嶋と申します。モンゴル留学、大学卒業後、一般企業を経て、10年ほど前から広島に転居してからは他職種ですが医療機関に勤務していました。ソーシャルワーカーとしての経験は今回が初めてで緊張の連続ですが、HIVチームのスペシャリストの皆様の温かい雰囲気の中、毎日勉強させて頂いています。

プライベートでは5歳の一児の父で、休日には海やプールで息子に水泳を教えています。最近はLaQ（ラキュー）というパズルブロックにハマり、連日早朝から帰宅後の夜まで昆虫、動物、恐竜などの組み立てを手伝っています。

至らないことばかりでご迷惑をおかけする事も多々あるかと思ひ、恐縮しておりますが、一日も早くお役に立てるよう努めますので、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



第43回、第44回 看護師のためのエイズ診療 従事者研修 開催報告

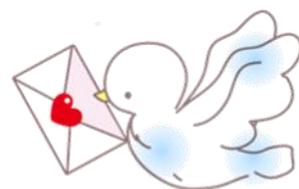
エイズ医療対策室 看護師 坂本涼子

昨年度までは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、WEBでの開催となっていました。今年度は感染対策を講じた上で実地開催することができました。6月30日、7月1日に開催された「第43回看護師のためのエイズ診療従事者研修」は、今回は7施設10名の参加があり、今年度は私も研修を受講しました。

研修は講義形式で当院藤井先生からのHIV最新治療のご講義や各職種からの講義、薬害エイズ患者さんからのご講義やHIV陽性者さんとの交流、ロールプレイなど幅広いものでした。

研修のアンケートでは、「病棟のスタッフにも伝え、患者さんの看護に還元し、また多職種のスタッフと連携を図って行きたいです。」「患者さんの体験談をきくことがなかった。貴重な体験だった」などの意見があり、充実した研修内容であったことが分かりました。私は久しぶりの対面講義やロールプレイを通してより他の病院看護師との交流を持つことができ、貴重な経験となりました。

一方、7月28日、29日の「第44回看護師のためのエイズ診療従事者研修」は新型コロナウイルス感染症増加のため、WEB開催となってしまいました。しかし、受講内容を実地と内容を変更することなく開催することができ、今回は8施設12名の参加がありました。研修後のアンケートから「HIV陽性者さんとの交流を設けてもらい、質問することができいろんなことを知ることができた」などの意見があり、WEB研修であっても、HIV陽性者さんとの交流、ロールプレイは有意義なものであることが分かりました。次年度も第45回、第46回看護師のためのエイズ診療従事者研修を行う予定です。今後も充実した研修になるよう努めますので、よろしくお願いいたします。



講義の風景



ロールプレイの様子

